

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和6年11月18日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 恵那高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	伊藤 勝彦	恵那市議会議員 元恵那東中学校長
副会長	鎌田 基予子	元恵那市教育委員
		本校100周年記念事業副実行委員長
委員	秋山 浩司	東海神栄電子工業代表取締役社長
	阿部 伸一郎	本校同窓会長 セントラル建設(株)社長(欠席)
	新井 麻美	恵那くらしビジネスサポートセンター
	岡田 庄二	恵那市教育長(欠席)
	西尾 英憲	恵那市立恵那東中学校長(欠席)
	原 真一郎	P T A会長
	蜂谷 明子	蜂谷医院医師
	本多 京子	本校卒業生
学校側	森岡 孝文	校長
	酒井 里美	事務部長
	高橋 廣和	教頭
	粥川 責也	教務主任
	渡瀬 佳吾	生徒指導主事
	林 正幹	進路指導主事
	石原 泰三	保健主事
	工藤 志栄	探究企画部長
	佐々木 俊哉	探究理数科部長
	後藤 和世	研修主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和6年度学校評価アンケート結果について(以下各部より説明)

- ①全体を通して(教頭) ②教務部③生徒指導部④進路指導部⑤保健厚生部⑥探究企画部⑦探究理数科部

意見1:今年度の学校公開の参加人数が多いことに驚いた。最近の恵那高校の生徒の活躍がめざましい。生徒の日々の生活が充実していることがその一因ではないか。そのことが学校評価アンケートにもあらわれている。

意見2：今年度の学校公開に参加した。探究する内容の質の高さ、コミュニケーション能力、聞く力の育成に結びついている。学校公開に保護者も多数参加していた。学校運営協議会で以前出されていた意見がしっかり反映されていた。生徒の活躍が素晴らしい。そのことをホームページで即時的に発信できるとよい。

⇒ホームページの更新は適宜行っている。職員の働き方改革との兼ね合いもあるが、情報発信には努めていきます。

意見3：保護者アンケート「本校の情報発信や広報活動はわかりやすい」のC（あまりあてはまらない）とD（まったくあてはまらない）評価が15.1%と高い。広報活動により注力してほしい。特に探究活動の取組みを保護者に情報提供する方策を検討してほしい。また保護者アンケート「補習や検定対策等の指導・支援を通して、一人ひとりの能力に応じた指導を行っている。」の高評価が上昇している。個別最適な教育活動が行われていることを保護者は評価している。

⇒先日行われた1・2年生保護者会にて普通科理数科の探究活動の取組みを説明した。保護者からは「探究活動について理解が深まった。」という評価を多数いただいた。

意見4：保護者アンケート「いじめや差別を許さず、厳格に対応している。」のD評価が0.3%とかなり低い。学校の丁寧な対応を保護者は評価している。全国的には子どもの自殺者は多い。これまで以上にいじめ対策に注力してほしい。また、最近あまり話題に上がらないが、昨年度の死因の第8位がコロナ関連死である。侮ることなく、マスク、手洗い、換気などの基本的な感染症対策をしてほしい。

⇒県教育委員会による「いじめに関するアンケート」、「心のアンケート」及び学校独自の迷惑調査を実施しています。何か記述があった生徒には必ず担任等から聞き取りを実施しています。寒い時期を迎えていますが、保健委員会を中心に休み時間の換気を行っています。

意見5：保護者の立場として「すぐる」での配信は大変助かる。学校での取組みや行事の案内など大変助かっている。探究活動については普通科理数科と分けてアンケートを実施したほうがより学校の取組みについて保護者は評価しやすいのではないかと。

⇒科を分けて学校評価アンケートが実施できるか検討し、来年度にいかします。

意見6：アンケート「普通科：総合的な探究の時間、理数科：課題研究は子ども（自分）の進路目標の設定や実現につながっている。」の後段は「将来役立つ力の育成に役立っている。」に変更したほうが回答しやすいのではないかと。ICTの活用について、データ分析を授業の中で活用することを考えてはどうか。

⇒アンケートの質問項目について検討し来年度にいかします。ICTでのデータ分析については探究活動で多くの生徒が行っています。今度授業改善の中で研修を行っていくことも検討します。

(2) スクール・ミッションの策定について

各委員より賛同を得られた。

(3) スクール・ポリシーの改定案について

委員より特に意見はなし。第3回学校運営協議会で再度検討することとなった。

6 会議のまとめ

- ・学校運営協議会での検討事項を着実に学校運営に生かしていく。
- ・学校評価アンケートの質問については評価しやすいよう、来年度に向けてさらに文面を検討するとともに科別に実施できるか検討する。
- ・学校の情報発信にさらに取り組む。